

日本建築仕上材工業会登録

登録番号 0404051

放散等級区分表示 F☆☆☆☆

製造者等名称 太平洋マテリアル株式会社

問い合わせ先 <http://www.nsk-web.org/>

太平洋生SL

プラント出荷型 セメント系セルフレベリング材



ご要望通りのスラリーを お届けします。

プラント出荷型
セメント系セルフレベリング材

太平洋生SL

『太平洋生SL』は建築施工技術の進歩、それに伴う現場環境の改善など現場ニーズに応え開発した、次世代のセメント系セルフレベリング材です。

品質管理したプラントから直接、打設現場まで、専用運搬車でお届け、モルタルポンプに流し込み、打設するだけで精度の高い平滑な床下地面をつくることができます。粉塵や騒音の発生する混ぜ練り作業、スペースも不要となり、従来に比べて大幅な省力化と工期の短縮が図れます。



特 長

- 1 スラリーで納入**
スラリーを専用運搬車で打設現場まで直接お届けいたします。
- 2 可使用時間が長い**
6時間の可使用時間を実現。広範囲に亘り、納入が可能になりました。
- 3 大量打設が可能**
2㎡から大量注文まで対応します。(2㎡未満の場合はご相談いたします。)
- 4 安定した品質**
品質管理したプラントで製造。常に安定したスラリーを供給します。
- 5 すぐれた物性**
セメントを主体に粒度調整砂・特殊混和剤を配合。抜群の流動性と優れた物性を発揮します。

用 途 (内部用)

- 1 新 築** 各種ビル・学校・病院・集合住宅等の建造物の床下地面
- 2 補 修** コンクリート直均し仕上げで、雨にたたかれた床面の補修
- 3 改 修** ビニールタイル・長尺シート・パーケット等を剥がした後の下地直し
(注) 下地に付着したのりは必ず除去してください。
- 4 二重床の下地** 乾式二重床パネル・特に置き床の下地

適用下地

- コンクリート
- モルタル
- PC板

適用表面仕上材

- ビニールタイル・長尺シート等の合成樹脂貼り床
- タイルカーペット・絨毯
- 木質系貼床

(注) 木質系貼床は、裏面にゴム・ウレタン時のクッション材が付いていないものは使用できません。



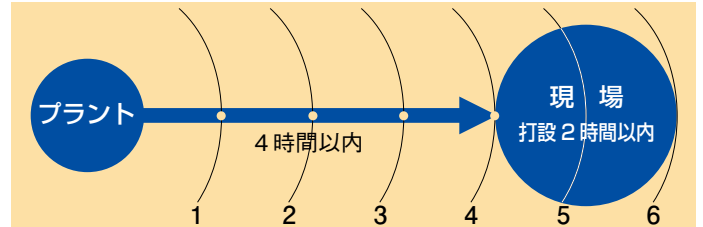
納入単位

2m³ 以上からお届けします。

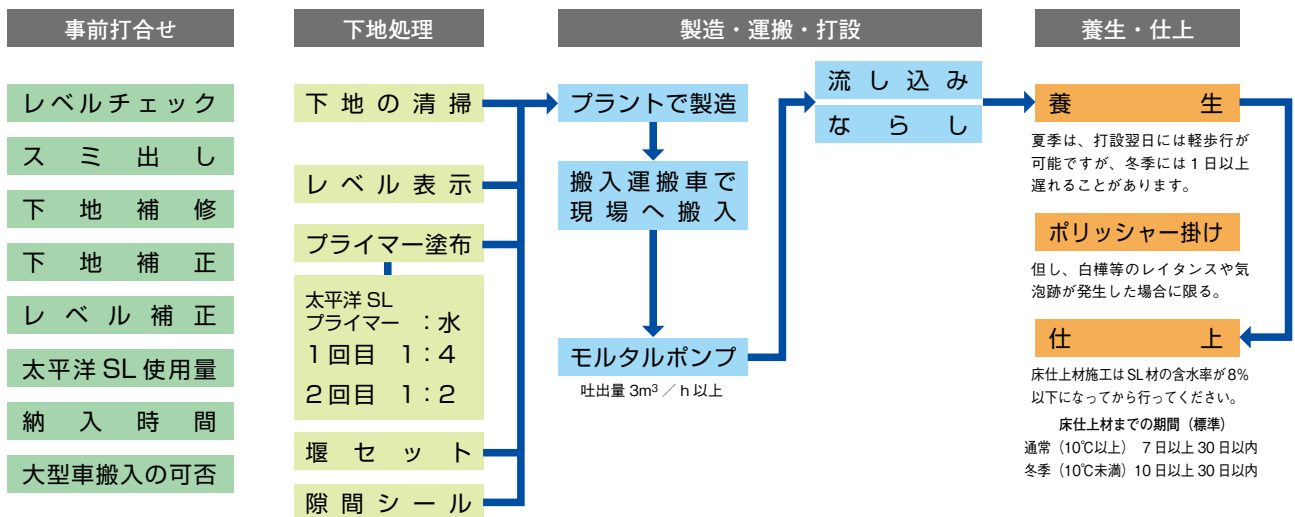


運搬範囲

運搬時間を含めて6時間以内(夏季は5時間以内)に、打設まで完了できるよう、プラントより3～4時間以内の現場。



太平洋生 SL 施工工程図



太平洋生 SL の打設厚さ

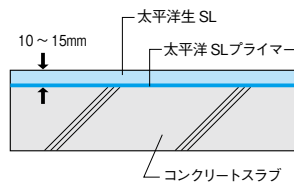
標準打設厚さは10～15mmです。

●最低打設厚さは5mm以上にしてください。

1m³ 当りの施工面積

打設厚 (mm)	1m ³ 当りの施工面積
10	100m ²
15	66m ²
20	50m ²

*ロスは含みません。



太平洋 SL プライマー使用量

下地状況	1回目	2回目	塗布量 (m ² /缶)
標準 (金ゴテ押さえ等)	5倍希釈液	3倍希釈液	100～120
軽量コンクリート下地等 吸水が大きい下地	5倍希釈液	3倍希釈液	80～100

*下地の状態によって吸水が異なりますので塗布量が変わることがあります。

使用上の注意事項

- 現場において水・セメント等、他の材料は一切混合しないでください。
- 室温5℃以下での施工は避けてください。
- 生SL打設前に、下地面のレイタンス・塵埃等、接着を阻害する物質は完全に除去してください。また標準打設厚さを越える大きな不陸や凹凸はあらかじめ下地調整を行ってください。
- 下地の養生期間はコンクリート下地の場合28日以上、モルタル下地の場合は夏季14日以上、冬季21日以上取ってください。
- 冬季は表面に白華が発生しますので、床仕上げ前に必ず除去してください。
- プライマー塗布は必ず太平洋SLプライマーを使用し、太平洋生SL施工前日に2回塗布してください。(1回目が充分乾燥後)なお、気泡防止、接着力増強のため、各希釈液を左官刷毛等で刷り込むように塗布してください。他のプライマーを使用すると、ひび割れ、剥離等の原因となります。
- 勾配を必要とする場所には使用できません。
- 施工時または施工後初期に通風、直射日光の恐れがある場合には、シートで囲うなど、適当な防御処置をしてください。
- 暖房等の空調設備は、生SL打設後7日以上経過してから使用してください。
- 運搬車1台分の打設は、目安として2時間以内に終了してください。
- 気温により、可使時間が短くなることがあります。
- 表面の仕上がり状態により、ポリッシャー掛けが必要となることがあります。
- コンクリート養生剤は、太平洋生SLとの接着を低下させる恐れがありますので、ご使用の際には弊社担当者までお問い合わせください。

一般的物性 (於 当社開発研究所)

項目	物性	試験方法	JASS 15 M - 103 セルフレベリング材の品質基準
フロー	200mm 以上	JASS 15M-103 (セルフレベリング材の品質基準) による	19cm 以上
スラリー比重	2.1 ~ 2.2	JASS A 1174 に準ずる	——
硬化体比重	2.0 ~ 2.1	——	——
凝結時間	始 発	10 時間以上	JASS 15M-103 (セルフレベリング材の品質基準) による
	終 結	15 時間以内	1 時間以上 20 時間以内
圧縮強さ	材齢 28 日	28.0N/mm ²	同上
下地付着強さ	材齢 14 日	0.9N/mm ²	同上
表面付着強さ	材齢 14 日	0.6N/mm ²	同上
長さ変化		0.08%	同上
耐衝撃性	割れ、はがれ無し	同上	0.12%以上
			割れ及びはがれの無いこと

*上記の物性は、改良のため予告なく変更することがあります。

*上記試験結果は、試験室内のものであり製品の性能を保証するものではありません。

⚠ 業務上の注意事項

*本製品はカタログに記載されている方法で使用してください。

(安全上の注意)

太平洋生SLはセメント同様アルカリ性を示します。

取り扱いの際は保護具（ゴム手袋・保護眼鏡・マスク等）を着用し、誤って眼に入った場合や皮膚に付着した場合は、直ちに清水で十分に洗浄し、医療処置を受けてください。作業後はうがい・手洗いをしてください。

太平洋生SLはカタログに記載されている方法で使用してください。



太平洋マテリアル株式会社

URL <http://www.taiheiyo-m.co.jp>

本 社	〒114-0014	東京都北区田端 6-1-1 田端 ASUKA タワー 15 階	
		営業本部 機能性材料営業部	☎03-5832-5217
中部支店	〒453-0801	愛知県名古屋市東区中村区太閤3-1-18 名古屋KSビル	☎052-452-7141
北海道支店	〒060-0004	北海道札幌市中央区北4条西5-1-3 日本生命北門館ビル	☎011-221-5855
東北支店	〒980-0804	宮城県仙台市青葉区大町1-1-1 大同生命仙台青葉ビル	☎022-221-4511
東京支社	〒114-0014	東京都北区田端6-1-1 田端ASUKAタワー16階	☎03-5832-5241
関西支店	〒532-0011	大阪府大阪市淀川区西中島4-3-2 類ビル	☎06-7668-6001
中国支店	〒732-0828	広島県広島市南区京橋町1-23 三井生命広島駅前ビル	☎082-261-7191
四国支店	〒760-0050	香川県高松市亀井町7-15 セントラルビル	☎087-833-5758
九州支店	〒810-0001	福岡県福岡市中央区天神4-2-31 第2サンビル	☎092-781-5331
北東北営業所	☎019-639-1260	静岡営業所	☎054-685-8333
		沖縄営業所	☎098-867-9663
北陸営業所	☎076-234-1670	鹿児島営業所	☎099-812-7131